

Tire Safety Report

BRIDGESTONE

株式会社ブリヂストン
広報部
東京都中央区京橋1丁目10番1号
〒104-8340
電話: 03-3563-6811
Fax : 03-3567-4615
<http://www.bridgestone.co.jp/>



2011年11月8日

雪国※1を除いた
地域対象

～ブリヂストン タイヤセーフティーレポート～
雪道でスリップした時にクルマに装着していたタイヤは何？
スタッドレスタイヤを持っていないドライバーは、なんと約7割！
～ブリヂストン タイヤの安全に関する調査結果～

株式会社ブリヂストン（社長 荒川詔四）は2011年3月1日に創立80周年を迎えたことと、一般社団法人日本自動車タイヤ協会（JATMA）等が推進する「タイヤの日」が4月8日であることを背景に、毎月8日を「**ブリヂストン タイヤセーフティーの日**」と設定し、2011年3月から2012年2月までの1年間、毎月タイヤの安全に関する情報を発信します。

今回、雪国を除いた地域に在住し、クルマを月に一回以上かつ雪道を年一回以上運転する男女1,000人※2に対して行った調査※3によると、ドライバーの約9割が雪道で何らかのスリップを経験しており、スリップ経験者の約7割が夏用タイヤを装着していたことが分かりました。さらに、スタッドレスタイヤを所有していないドライバーは約7割にもものぼることが分かりました。

タイヤが凍った路面で滑る理由は、路面とタイヤの間に融けた氷が「水の膜」として存在し、路面とのグリップが確保できないからです。夏用タイヤは、この「水の膜」に対処することができないため、スリップを引き起こす可能性が高まります。冬用タイヤのスタッドレスタイヤは、氷の上でできる「水の膜」を素早く取り除き、タイヤを凍った路面に密着させることで高いグリップ力を発揮することができます。

冬のドライブは、ドライバーや同乗者の安心、安全確保の観点から、スタッドレスタイヤなどを装着することが重要です。

北から聞こえた冬の便り、今年、日本では10月3日に北海道旭川市で初雪が観測され、観測史上2番目の早さを記録※4しています。雪国を除いた地域でも、急な冷え込みは路面の凍結に繋がる可能性があります。安全な冬のドライブに向けて、スタッドレスタイヤは冬本番を迎える前に余裕を持って装着を！

調査データの詳細やタイヤ点検の方法については次ページ以降をご覧ください。

※1 雪国とは北海道・東北6県・北陸4県・長野/鳥取/島根県です。

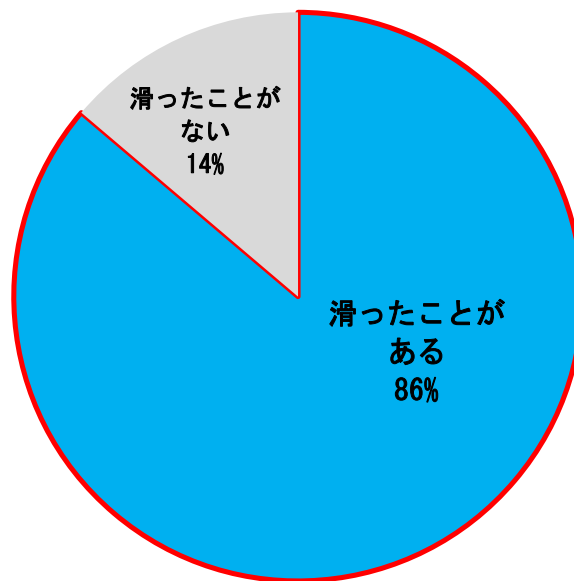
※2 「スタッドレスタイヤ」を知っている方々

※3 ブリヂストンによる調査。雪国を除いた地域在住の18～69歳のドライバー1,000名（男女各N=500）を対象にインターネット調査を実施。調査期間は2011年10月14日（金）～10月16日（日）

※4 一般財団法人 日本気象協会運営の tenki.jp 公開情報（詳細はこちらから→ <http://tenki.jp/>）

1. 雪道でスリップを経験したことがあるドライバーは約9割！

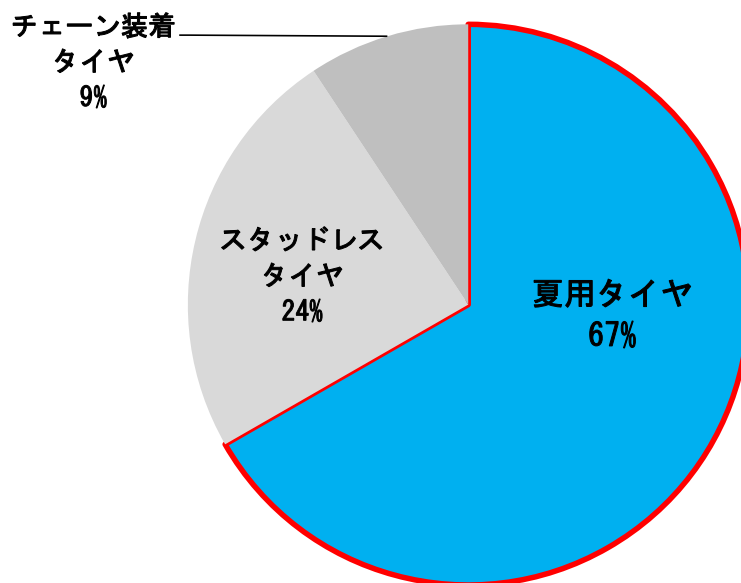
雪道で何らかのスリップを経験したことがありますか。



N=1,000 (雪国を除いた地域対象)

2. 雪道でスリップした時に装着していたタイヤの約7割が夏用タイヤ！

雪道で滑った際に装着していたタイヤは何か教えてください。

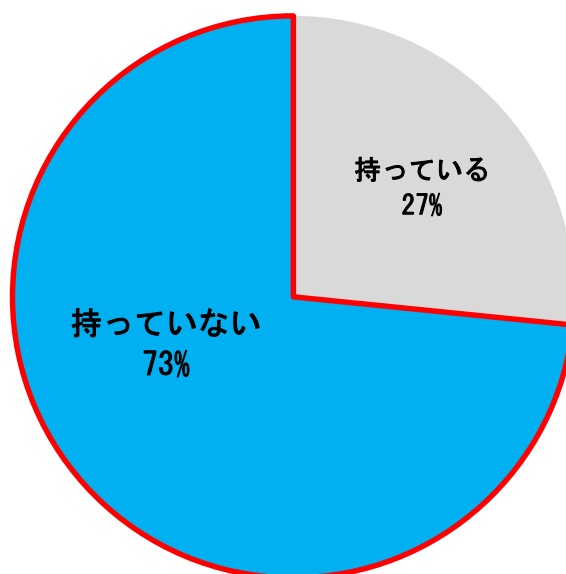


N=862 (雪国を除いた地域対象)

※ 1. 項「滑ったことがある (86%)」の内訳

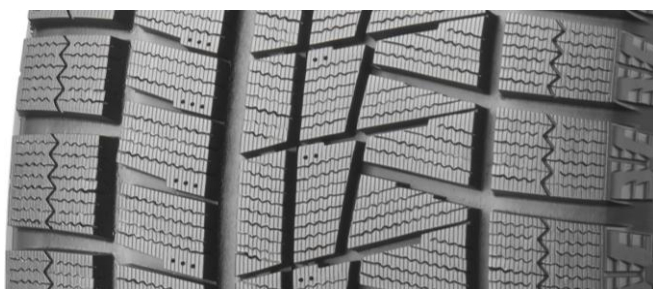
3. スタッドレスタイヤを持っていない人は、なんと約7割！

乗用車のスタッドレスタイヤをお持ちですか。



N=1,000 (雪国を除いた地域対象)

4. スタッドレスタイヤと夏用タイヤの外観は大きく違います。



スタッドレスタイヤ(トレッド*部)



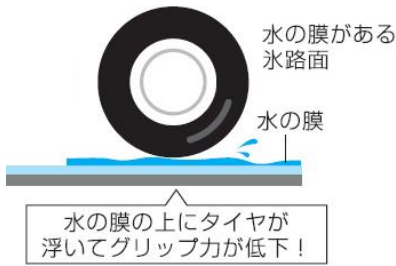
夏用タイヤ(トレッド部)

スタッドレスタイヤは夏用タイヤに比べ多くのサイプ(切り込み)があります。

*路面との接地面

5. スタッドレスタイヤと夏用タイヤは何が違う？

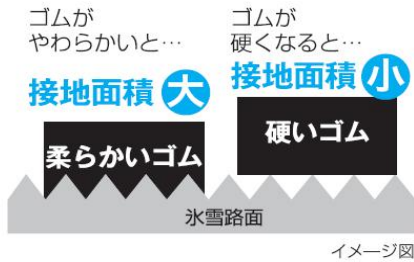
①氷の上では、スタッドレスタイヤは夏用タイヤに比べグリップ力がある



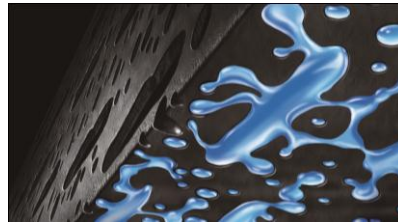
タイヤが凍った路面で滑る理由は、路面とタイヤの間に融けた氷が「水の膜」として存在するからです。スタッドレスタイヤには、氷の上の「水の膜」を取り除く機能があり、タイヤを路面に密着させることで、夏用タイヤに比べ高いグリップ力を発揮します。

②ブリヂストンのスタッドレスタイヤに使われている「発泡ゴム^{*}」は、夏用タイヤに比べやわらかい

凍った路面は、一見、平らに見えていても表面には微小な凹凸があります。ブリヂストンのスタッドレスタイヤは、そのような路面でもしっかりと密着し、高いグリップ力が得られる様、夏用タイヤに比べやわらかいコンパウンド「発泡ゴム」を使用しています。



イメージ図

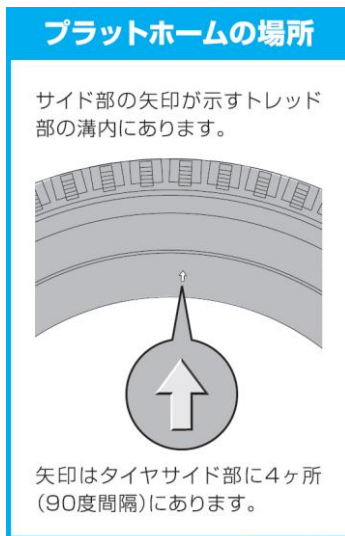


発泡ゴムの除水イメージ図

^{*}「発泡ゴム」はゴム内の多数の気泡でやわらかさを確保するブリヂストン独自の技術です。

③スタッドレタイヤには冬用タイヤとしての使用限度を示す印があります

スタッドレタイヤにはプラットホームという冬用タイヤとしての使用限度を示すサインがあります。これは夏用タイヤにはありません。プラットホームは下図のように新品タイヤが50%摩耗したことを示す段差で、タイヤサイド部の周上4カ所にある「↑」マークの延長線上にあります。プラットホームが露出した場合、冬用タイヤとして使用することが出来なくなります^{*}。



^{*}夏用タイヤとして継続使用する場合のタイヤの溝深さの使用限度はスリップサインが露出する残り溝 1.6mm です。

これから冬に向けてスタッドレタイヤの履き替えが本格化します。プラットホームの露出がないか確認し、冬のドライブの安心、安全を確保しましょう！

Check!

雪が降らなくても冬の路面は危険がいっぱい



- 日没後は、路面が急に凍結しやすい。
- 凍結路面に日が当たると、氷の表面に「水の膜」ができて滑りやすい。
- 特に橋の上は道路の下からも冷やされ、早く凍結しやすい。
- 信号や踏切の手前は発進や停車が多く、つるつるの凍結路面になりやすい。
- 降雪の多かった後は、路面が凍結と新雪の2重構造になり滑りやすい。

冬のドライブには十分気をつけましょう！！

毎月8日「ブリヂストン タイヤセーフティーの日」にはタイヤ点検を行う習慣を身につけましょう。詳しいタイヤ点検の方法や、タイヤの安全についてはこちらまで。

ブリヂストンタイヤセーフティー：<http://www.bridgestone.co.jp/csr/tiresafety/index.html>

スタッドレスタイヤの点検方法：<http://www.bridgestone.co.jp/sc/blizzak/swd/check.html>

以上

本件に関するお問い合わせ先

<報道関係> 広報第2課 TEL：03-3563-6811

<お客様> お客様相談室 TEL：0120-39-2936